

編集／議会広報特別委員会 発行／名張市議会 名張市鴻之台1・1  
☎ 63 - 7834 ☎ 64 - 8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp



市議会ホームページ



市議会フェイスブック



市議会ユーチューブ

## 現場からみえるもの

市議会では常任委員会を設置し、所管別に議案審査や事業調査などを行っており、時には会議室からは見えな  
い行政事業の現場に足を運んでいます。今号では本年度行われた所管事務調査の一部を紹介します。



### 子どもの居場所 創生事業

教育民生委員会は8月5日、桔梗が丘西第1集会所を訪問し、子どもの居場所づくりについて視察しました。夏休み期間中の日中に保護者が仕事などで留守家庭になる児童たちの見守りを行う大切な事業です。

### 上下水道事業

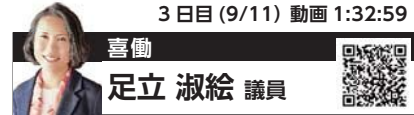
産業建設委員会は9月9日、富貴ヶ丘浄水場を訪問し、水道水の供給に係る浄水処理の工程について視察しました。市内に安心・安全な水道水を提供するため、浄水場は24時間休みなく稼働しています。水は日常生活に必要不可欠であり、適切な施設管理が必要です。



### 地域公共交通事業

産業建設委員会は9月25日、「ナッキー号（市街地循環バス）」と「コモコモ号（薦原地域）」に乗車し、市内コミュニティバスの現状について視察しました。さらに「あららぎ号（国津地域）」の経路を走行することで、コミュニティバスが地域住民に対して果たす役割を学びました。コミュニティバスは市民にとって大切な移動手段であり、利便性や収益性の向上が必要です。



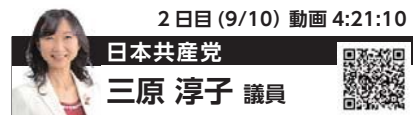


### Q 耕作放棄地でムクナ豆を

耕作放棄地対策として、「ムクナ豆」の栽培を推進してはどうか。育つまであまり手がかからず、パーキンソン病や認知症に効果がある成分が含まれており、加工することで付加価値を高めることができる。本市の特産品の候補となるのではないかと。

### A 生産者と協議し研究する

生産者からは奇跡の豆と聞いており、その栽培方法や商品価値には非常に可能性を感じる。現在、本市の特産品としては山椒とタネ菜に注力しているが、併せて推奨していいのかどうか、生産者と意見交換しながら研究していく。

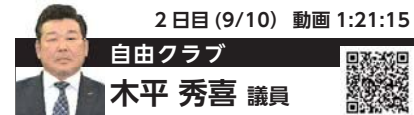


### Q 健康保険証は残すべき

マイナ保険証のトラブルで医療保険が使えない事例が発生している。マイナ保険証の取得は任意で、利用は進んでおらず、高齢者や障害者にとっては使いづらい。市は国民皆保険制度のもと国民健康保険税を徴収している。被保険者が適正な医療を受けられるよう、引き続き現行の健康保険証を残すべきだ。

### A 資格確認書を発行する

本市のマイナ保険証取得人数は9,373人で、その利用率は9.4%に留まっている。マイナ保険証取得者には「資格のお知らせ」を、取得していない被保険者には「資格確認書」を発行する。



### Q 産婦人科の今後を問う

出生数の減少が続く本市において、分娩を取り扱う医療機関が無くなるという記事が新聞に掲載された。「産み育てるにやさしいまち」としての環境を整備するために「名張版ネウボラ」がある。このサービスを継続するためにも、分娩ができる産婦人科は絶対に必要と考えるか、無くて何とかなると考えるか、市の考えを問う。

### A 分娩を扱う医療機関は必要

分娩ができる医療機関は、絶対に必要だと考えている。妊婦の方が安心して出産できる環境を守るためにも全力を挙げて取り組んでいく。

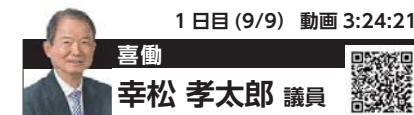


### Q 全障スポ大会の招致

前回中止となった三重とこわか国体後に開催が予定されていた障害者の国体である三重とこわか大会では、いずれの競技も本市での開催計画がなかった。現在、三重県が要望している令和17年の全国障害者スポーツ大会には、たとえ一競技でも招致することを提案する。

### A 国スポ大会と併せて検討

令和17年開催予定の第89回国民スポーツ大会は、三重県が開催地として内々定された。全国障害者スポーツ大会の招致については、今後県の動向を見ながら、国民スポーツ大会の種目と併せて検討したい。



### Q フットケアの今後の取組

東都大学の教授による「健康づくりのための足部・足爪と歩行の重要性」に関する講義を本市の保健師やまちの保健室の職員37人が受講した。講義後のアンケートでは「大変参考になった」「参考になった」と全員が高く評価したが、今後のフットケアに関する取組を問う。

### A 地域への啓発活動を進める

今回の講義を通じてフットケアの重要性を再認識した。今後も勉強会を開催し、実践的なアプローチを学び、具体的に何ができるかを考え、地域の方に対するフットケアの啓発活動を進めたい。

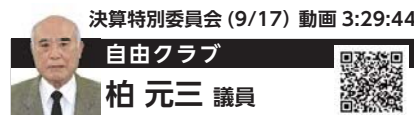


### Q 長瀬公園の使用料徴収を

夏の長瀬公園には、バーベキューなどを目的に、市内外問わず多くの利用者が訪れている。施設にあるトイレや水道などは全て無料で利用できるが、施設にかかる水道料金などの経費は、管理する本市の負担となっている。受益者負担として、利用者の多い夏季限定で使用料の徴収を検討してはどうか。

### A 今後研究を進める

提案された使用料の徴収については、現在、市として使用料徴収の見直しに関する検討を進めている中で、ひとつの手法であると認識しており、今後研究を進めていく。



### Q 1億3千万円の市民利益は

令和5年度の公共工事は「工事業者の利益を手厚くする」市長の方針が反映され、以前の入札と比べると、1億3千万円の税金が余分に支払われたと感じる。これが市民にどのような利益をもたらしたか聞くと、市民の安心と言うがその内容を問う。

### A 工事の質を確保する

公共工事における安心とは、不良工事によって市民生活に影響を及ぼすことのないよう工事の質を確保することである。国の指導もある中で、入札制度の中身を的確に理解し、「より良いものをより安く」調達する方法を考えていく。

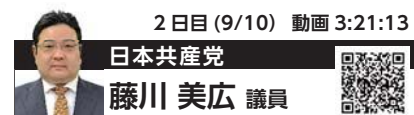


### Q 災害対策本部の運用

8月8日、日向灘を震源とする地震の発生を受け、初めて南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発表されたがその後の1週間、どのように災害対策本部を運用したか。

### A 地震への備えを再確認

気象庁の発表を受け、本市では同時に災害対策本部を開設した。1週間を警戒体制とした24時間体制で、休日には職員1人を配備した。臨時情報発表の翌日には、庁舎や施設の点検、必要な体制の整備など、地震への備えを再確認し、その後は災害対応について県と情報を共有しながらそれぞれの体制を整えた。

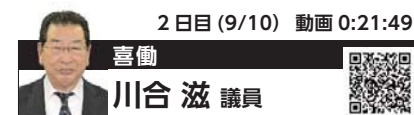


### Q ごみの減量・資源化の推進

ごみ問題は地球環境に甚大な影響を与えている。焼却時に排出される二酸化炭素を削減するためには、広域化による大型処理施設の設置を進めるのではなく、最大限ごみの減量化・資源化を実施し、各自治体に小規模処理施設を設置することが重要である。環境問題とごみ問題を一体にした施策展開を求める。

### A 引き続き協議していく

環境負荷の軽減や、限りある資源を守ることが非常に大切だと考えている。広域化基本構想検討委員会においても近隣市町村とともに減量化・再資源化の方向性について引き続き協議していく。



### Q 集会所の使用料を均一に

住民の憩いの場として集会所があり、運営は地域に任されている。しかし、地域の皆さんが利用する際、その地域によって使用料の有無に差がある。地域間における公平性を求める。

### A 持続可能な集会所運営を

集会所の運営や維持管理は、区や自治会が行っており、使用料などは各地域の事情に応じて独自に定められている。持続可能な集会所運営が地域コミュニティ活動の継続につながると考えており、市としては、施設の修繕にかかる財政的な支援などにより、集会所を多くの人に利用いただけるよう努める。

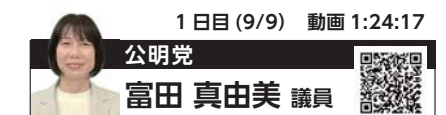


### Q 高吉公のさらなるPRを

再来年に放送される大河ドラマ「豊臣兄弟」に高い頻度で藤堂高吉公が登場すると思われる。のぼりや看板を立てるなど雰囲気作りをするとともに、藤堂家邸前の道路を「高吉通り」と名付けるなど、高吉公の更なるPRをしてはどうか。

### A 方法を検討し、推進する

どのような脚本になるかは不明だがかなり期待している。主人公の居城であった郡山城のある大和郡山市との連携も視野に入れて、PRの機会を作りたい。また、藤堂家邸も大きなツールだと認識しており、高吉公とセットでPRを図りたい。



### Q 慢性閉塞性肺疾患について

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は、主にたばこの煙などの有害物質を長年に吸引することで生じる肺の慢性疾患である。国内のCOPD患者は推定530万人だが、実際に治療を受けているのは約36万人と認知度が低い。早期発見、早期受診につながる対策を求める。

### A 早期治療につなげる取組を

予防として禁煙や受動喫煙防止の取組が有効と考える。市役所内の情報パネルやホームページで周知を行う。また、早期の治療が重要であり、集団がん検診の会場にCOPDの可能性のあるかを調べる質問票を準備する。



## 皆さんの声をきかせてください！議会報告会を開催します

議会報告会では、委員会活動を中心とした活動報告と懇談会を実施します。

市民の皆さんの声を市政に反映させるため、この機会にぜひ参加いただき、声をきかせてください。前回開催時は約60人に参加いただきました。皆様のご来場をお待ちしております！

日時 令和7年1月19日  
13:00～14:30

場所 市役所大会議室

出席 全議員

◎事前申込不要



※前回開催時の様子

### 地域版 議会報告会

全市民を対象とした議会報告会とは別に、申込のあった地域へ議員5～6人で出向き、それぞれの地域に応じた内容で懇談などを行う「地域版 議会報告会」も随時実施しています。

各地域で行われた報告会の内容については、議会だよりや名張市議会ホームページなどに掲載します。



## ラジオ番組が始まります！「クローズアップ名張市議会」

議場以外でも、議会のことを市民の皆さんに知ってほしい！そんな想いを乗せて、議員の生の声をお届けするラジオ放送「クローズアップ名張市議会」が、11月にスタートします。委員会の活動や議会での決定事項など、市民の皆さんにとって大切な情報を提供する予定です。放送日時は以下の通りです。



コーナー名 クローズアップ名張市議会  
(ads.FM「つなげるラジオ835」内)

放送時間 毎週火曜日 15:40～15:58

出演予定【1・3週は生放送、2・4週は録音放送】

11月（第1週）議長・副議長（第3週）議会広報特別委員会

12月（第1週）総務企画委員会（第3週）教育民生委員会

令和7年1月（第1週）産業建設委員会（第3週）議会改革特別委員会

### 12月定例議会日程

12月4日 議案上程  
10日 一般質問  
11日 一般質問  
12日 一般質問

13日 補正予算質疑  
16日 総務企画委員会  
17日 教育民生委員会  
18日 産業建設委員会  
23日 採決

開議時間は午前10時からです。全ての本会議（委員会を除く）がケーブルテレビで中継されます。なお、YouTubeでは上記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

### 市議会議員と意見交換しませんか？

市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK！

希望する日時や場所、テーマを決めてお申し込みください。

詳しくは、右のQR  
コードからチェック！



## 令和6年度 一般会計補正予算

一般会計で11億1,123万5千円の増額補正を行い、増額後の予算額は313億4,546万9千円となりました。前年度決算に伴う所要の予算措置のほか、子ども発達支援センター改修事業及び教育センター改修事業（子どもセンター雨漏り改修）、物価高騰対応重点支援給付金給付事業（令和6年度定額減税に伴う調整給付金等の追加）、観光振興対策費（地域おこし協力隊募集支援業務委託）、一般市道整備事業（大雨による市道復旧経費）、現年補助災害復旧事業（豪雨による市道災害復旧経費）が主な内容となっています。議決結果は以下の通りです。

議決結果	日本共産党		喜働		自由クラブ			清風クラブ			公明党					
	藤川	三原	足立	幸松	川合	木平	山下	柏	小林	坂本	常俊	福田	阪本	富田	細矢	吉住
○ 賛成 × 反対 欠 欠席	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠

※永岡議長は採決に加わりません。

## 令和5年度 一般会計決算

令和5年度一般会計の決算は、歳入総額が323億6,992万9千円、歳出総額が318億160万6千円となり、差し引きの形式収支は5億6,832万3千円となっています。このうち、繰越事業に係る一般財源である4,395万8千円を除いた実質収支は、5億2,436万5千円の黒字となりました。議決結果は以下の通りです。

議決結果	日本共産党		喜働		自由クラブ			清風クラブ			公明党					
	藤川	三原	足立	幸松	川合	木平	山下	柏	小林	坂本	常俊	福田	阪本	富田	細矢	吉住
○ 賛成 × 反対 欠 欠席	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠

※永岡議長は採決に加わりません。

## 令和5年度 病院事業会計決算

令和5年度病院事業会計の決算は、事業収益が50億8,218万1千円となり、前年度に比べると12.7%（7億3,613万8千円）の減となりました。

事業費用は53億4,324万6千円となり、前年度に比べ0.4%（2,256万6千円）の減となりました。以上より、収支差引額の2億6,106万5千円が当年度における純損失となりました。議案は全会一致で認定されました。

## 令和5年度 水道・下水道事業会計決算

令和5年度水道事業会計の決算は、事業収益が16億8,885万3千円となり、前年度に比べると0.8%（1,412万7千円）の減となりました。事業費用は18億3,240万4千円となり、前年度に比べると1.0%（1,819万9千円）の減となりました。以上より、収支差引額の1億4,355万1千円が当年度における純損失となりました。議案は全会一致で認定されました。

令和5年度下水道事業会計の決算は、事業収益が24億8,859万6千円となり、前年度に比べると1.9%（4,967万7千円）の減となりました。事業費用は24億3,845万7千円となり、前年度に比べ1.9%（4,732万5千円）の減となりました。以上より、収支差引額の5,013万9千円が当年度における純利益となりました。議案は全会一致で認定されました。

その他の議決結果はホームページに掲載しています。また、議決結果は名張市公式LINEでもお知らせします。ぜひ友だち登録し、受信設定から「議会」の情報を受信するよう設定してください。議決結果のほか、会議予定や一般質問の通告一覧などを発信する予定です。

